

シート③-3 直接計上情報(任意) 補助・管理部門

このシートの記入は任意です。

1.可能な限り、貴院の直接計上情報(補助・管理部門)についてご記入ください。

●補助・管理部門

(参考)

科目1	科目2	科目3	科目4	小計	システム医療情報室	局長・管理部長	在宅支援室	総務部	本部	……		
医業収益	保健予防活動収益			0円								
	受託検査・施設利用収益			0円								
	その他の医業収益			0円								
医業費用	材料費	診療材料費		0円								
		給食用材料費		0円								
		医療消耗器具備品費		0円								
	給与費	賞与引当金繰入額			0円							
		退職給付費用			0円							
		法定福利費			0円							
	委託費	検査委託費			0円							
		検査委託費			0円							
		検査委託費			0円							
		検査委託費			0円							
		清掃委託費			0円							
		保安委託費			0円							
		その他の委託費			0円							
	設備関係費	減価償却費	医療用機械備品減価償却費		0円							
			敷外他同件元弁減価償却費		0円							
			その他の減価償却費		0円							
		器械賃借料	医療用機械賃借料			0円						
			その他の器械賃借料			0円						
		地代家賃	医療用機械修繕費			0円						
			その他の修繕費			0円						
		修繕費	固定資産税等			0円						
			器械保守料			0円						
		器械設備保険料	医療用機械保守料			0円						
	その他の器械保守料				0円							
	医療用機械設備保険料				0円							
	研究研修費	重畳関係費			0円							
		研究費			0円							
経費	研究費	研究費		0円								
		福利厚生費		0円								
		旅費交通費		0円								
		職員旅費		0円								
		通信費		0円								
		広告宣伝費		0円								
		消耗品費		0円								
		消耗器具備品費		0円								
		雑費		0円								
		水道光熱費		0円								
		保険料		0円								
		雑費		0円								
		借入金費		0円								
		医療費削減損失		0円								
		賞与引当金繰入額		0円								
		利息		0円								
		控除対象外消費税等負担額		0円								
医業外収益	本部費取戻額			0円								
	受取利息及び配当金			0円								
	有価証券売却益			0円								
	運営費補助金収益			0円								
	施設設備補助金収益			0円								
医業外費用	患者外給食収益			0円								
	患者外給食収益			0円								
	支払利息			0円								
	有価証券売却損			0円								
	患者外給食用材料費			0円								
	診療費免減額			0円								
	医療費削減損失			0円								
賞与引当金繰入額			0円									
その他の医業外費用			0円									

シート④-1,2,3,4 基礎情報

●入院部門(病棟)

	病棟1	病棟2	病棟3	病棟4	病棟5	病棟6	病棟7
	1-1病棟	1-2病棟	小児1病棟	小児2病棟	小児ICU
看護師数							
職員数							
面積							
給食数							

※「看護師数」、「職員数」は、常勤換算値を記入ください。

※「職員数」とは、医師数を除く該当部門に勤務する全ての職種の合計を指しています。

●外来部門(外来診療室)

	外来1	外来2	外来3	外来4	外来5	外来6	外来7
	内科	精神科	呼吸器科	消化器科	循環器科	リウマチ科	小児科
看護師数							
職員数							
面積							
給食数							

※「看護師数」、「職員数」は、常勤換算値を記入ください。

※「職員数」とは、医師数を除く該当部門に勤務する全ての職種の合計を指しています。

●中央診療部門

	中央手術部	...	画像診断部	臨床心理室	中央処置室	リハビリセンター	...
看護師数							
職員数							
面積							
給食数							

※「看護師数」、「職員数」は、常勤換算値を記入ください。

※「職員数」とは、医師数を除く該当部門に勤務する全ての職種の合計を指しています。

●補助・管理部門

	医療事務部	臨床工学室	...	資材部	経理部	材料室	...
看護師数							
職員数							
面積							
給食数							

※「看護師数」、「職員数」は、常勤換算値を記入ください。

※「職員数」とは、医師数を除く該当部門に勤務する全ての職種の合計を指しています。

2. レセプト・データもしくはEファイル

(1) 説明

医業収益及び部門別原価の配賦に必要な係数を作成することを目的として、調査対象施設が容易に提供可能な形態（レセプト・データもしくはEファイル）にて収集を行うものとする。調査期間および調査概要は下図表のとおりである。

図表 0-1 レセプト・データ等 調査期間等

		内容
調査期間		平成 18 年 10 月 (1カ月分)
記入者等		事務部門責任者、院内情報システム管理者
調査方法		・レセプト電算処理システム記録条件仕様の「共通部分」および「摘要情報部分」の磁気ファイルの収集 ・DPC準備及び対象病院における E ファイルの収集
調査対象		入院、外来患者全数(医科)※
内 容	レセプト・ データ	共通部分 施設情報やレセプト共通情報からなり、診療年月やレセプト種別、診療科コードなどのデータを用いる。
		摘要部分 診療行為情報、医薬品情報、および特定器材情報からなり、それぞれの点数や回数を用いる。
	Eファイル	医科点数表の基づいた主たる診療行為ごとの出来高情報

※点数表区分 3 歯科、4 調剤、5 訪問看護、6 柔道整復は対象外。

また、保険種別の介護保険、労災、自賠責、自費(自由診療)も対象外とする。

レセプト・データもしくはEファイルの収集時には、個人情報保護の観点から調査対象施設において医科の項目の匿名化を依頼する。

図表 0-2 匿名化項目一覧

データ種類	匿名化項目
レセプト・データ	「医療機関コード」「医療機関名称」「レセプト番号」「男女区分」「生年月日」「カルテ番号」
Eファイル	「氏名」「カルテ番号」「保険者番号」「被保険者証等の記号・番号」「老人医療受給者番号」「公費負担医療受給者番号」

(2) 調査票

1. 調査内容

■以下のいずれかのデータをご提供いただきます。

➤ レセプト電算処理システム記録条件仕様に基づいたレセプト・データ (注)

☆ 「共通部分」および「摘要情報部分」

➤ Eファイル (入院、および外来)

☆ (ただし、外来のEファイルのご提供が困難な場合は、外来のみレセプト・データでご提供戴くことも可能です。)

■データ収集の目的

本調査2で得られたデータをもとに、入院、外来の診療科別収益、費用の計上、配賦時の係数等を事務局で作成し、収支計算時に活用することを目的とします。

2. 調査対象月

■平成18年10月診療分 (医科点数のみ)。

3. データ形式

■MOディスクを用意いたしますので、磁気ファイル形式で記録し、ご提供ください。

4. ご記入・データ作成にあたって

■提供頂くデータが貴院独自のフォーマット (例: 欠損項目がある、データの並びが異なる等) である場合には、必ず事務局までお知らせください。

<対象レコードと必要なデータ>

○共通部分

対象レコード	医療機関情報 (IR)、レセプト共通 (RE)	必要なデータ	診療年月、レセプト種別、診療科コードのデータ
--------	-------------------------	--------	------------------------

○摘要情報部分

対象レコード	診療行為 (S I)、医薬品 (I Y)、特定器材 (T O)	必要なデータ	それぞれについて、コード、点数、回数、T Oについて単位コードのデータ。
--------	---------------------------------	--------	--------------------------------------

■「診療科コード」が医療機関情報レコードの項目番号⑥ (旧総合病院の場合)、あるいはレセプト共通レコードの項目番号⑩ (旧総合病院以外の場合) のいずれかに記入されていること (次頁をご参照ください)。

■レセプト・データの匿名化について

個人情報保護の観点から、ご提出前に貴院において入力支援ソフトを用いた、以下の項目の匿名化を実施します。

図表 データ項目一覧

ファイル	レコード	項目番号	項目名
レセプト・データ	医療機関情報 (I R) レコード	⑤	医療機関コード
		⑦	医療機関名称
		⑩	電話番号
	レセプト共通 (R E) レコード	②	レセプト番号
		⑤	氏名
		⑥	男女区分
		⑦	生年月日
		⑭	カルテ番号等
	適用情報 (S I、I Y、T O) レコード	匿名化項目なし	
E ファイル	診療明細情報 (E ファイル)	1	施設コード
		16	保険者番号

図表 レセプト電算処理システム記録条件仕様 における匿名化項目

項目番号	①レコード 識別情報	② 番号	③ 部道府県	④ 診療年度	⑤ 診療年度 区分	⑥ 診療科 コード	⑦ 診療科 区分	⑧ 請求年月	⑨ 請求 回数	⑩ 請求 金額	⑪ 請求 日	⑫ 請求 日	⑬ 請求 日	⑭ 請求 日	⑮ 請求 日	⑯ 請求 日	⑰ 請求 日	⑱ 請求 日	⑲ 請求 日	⑳ 請求 日	
医療機関情報 レコード	IR	1	18	1	10	41805	00	41805	01	4180410	01	1	02	250	0						
レセプト共通 項目	RE	1111	41804	新卒	1	70	4180410	01	1	02	250	0									10
診療行為レコード 項目	SI	11	1	111003610	359	1															
医薬品レコード 項目	IM	70	1	617210034	300																
特定器材レコード 項目	TO	50	1	777770000	1	13	1	010	133	1											

図表 Eファイルにおける匿名化項目

項目番号	1 診療明細 情報	2 診療 科目	3 診療 年度	4 診療 年度 区分	5 診療 科 コード	6 診療 科 区分	7 請求 回数	8 請求 金額	9 請求 日	10 請求 日	11 請求 日	12 請求 日	13 請求 日	14 請求 日	15 請求 日	16 請求 日	17 請求 日	18 請求 日	19 請求 日	20 請求 日	21 請求 日	22 請求 日	23 請求 日	24 請求 日	25 請求 日	26 請求 日	27 請求 日	28 請求 日	29 請求 日	30 請求 日
診療明細情報 項目	0000001559	00000000	20051014	50	0001	420005	150001010	E0004	診療処理(尺)	00000854	00000098	00000000	0	001																
項目番号	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30																
項目	レセプト コード	診療 年度	診療 年度 区分	診療 科 コード	診療 科 区分	請求 回数	請求 金額	請求 日	請求 日	請求 日	請求 日	請求 日	請求 日	請求 日	請求 日	請求 日	請求 日	請求 日	請求 日	請求 日	請求 日	請求 日	請求 日	請求 日	請求 日	請求 日	請求 日	請求 日	請求 日	
記録例	0000001559	1317	20051018	10	110	****	****	0	0	1																				

3. 医師勤務に関する調査**(1) 説明**

医師勤務に関する調査は、調査対象施設にとって比較的調査負荷の大きい調査であるが、平成17年度調査研究において、DPCコスト調査研究で用いられている方法(DPCコスト調査調査票A及び病棟別情報)の有用性が確認されているため、これを活用²する。

図表 医師勤務に関する調査 調査期間等

	内容
調査期間	平成18年10月の1ヶ月間
記入者等	医師所属部署責任者
調査方法	・診療科別に、研修医、経験年数10年未満、経験年数10年以上、医長および診療科長・診療部長・部長の人数を記入。
調査対象	・当該施設に勤務する全ての医師(常勤・非常勤を問わず)

²本調査票は、『平成15年度厚生科学研究費補助金(政策科学推進研究事業)「急性期入院医療試行診断群分類を活用した調査研究」分担研究「診断群分類における原価の測定に関する研究」の概要及び平成16年度厚生科学研究費補助金(政策科学推進研究事業)「診断群分類を活用した医療サービスのコスト推計に関する研究」分担研究「コスト調査のための方法論に関する研究」』調査票A(Copyright 2003 松田班)を参考に作成されている。

(2) 調査票

1. 調査内容

- 貴院の診療科別医師勤務時間の部門別割合を把握することを目的としております（歯科医師は除く）。
- 本調査3で得られたデータをもとに、入院、外来診療科別の医師給与費の一次計上を行います。

2. 調査対象月

- 平成18年10月分

3. データ形式

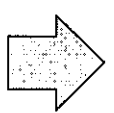
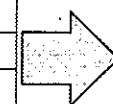
- 磁気ファイル（FD内）に入力の上ご提出ください。

4. 調査票

■ 調査票 診療科別医師・歯科医師勤務比率 (人数)

診療科名	科
------	---

	所属 人数	一ヶ月 合計	病院以外の業務	診療に係る行為						
			学会活動、教授会、 他院診療、研究日、 出張・会議等	外来	貴院の入院部門			貴院の中央診療部門		
					3階 病棟	4階 病棟	5階 病棟	手術・中央 材料室	検査 部	放射線 部
研修医										
経験年数10年未満										
経験年数10年以上										
医長										
診療科長、診療部長、院長										
合計(人数)										



診療に係る行為																								
貴院の中央診療部門					貴院の補助・管理部門																			
理学 療法部	腎 センター	薬剤 部	栄養 課	病診 連携室	医事 課	庶務 係	用度 係	施設 課	施設 係	施設 課	庶務 課	経理 課	病歴 室	当直	医の 教育	臨床 研修	疾病 カンファ レンス	果記 診療	ター 等因	検診 セン	療 (療)	その他 (保険 診)		

(ア) 調査票は医師給を部署別に配賦するために使用します。(基本的に医師が勤務する部署が全て対象となる。)

(イ) まず、調査票の表頭部で貴病院の実際の部署をご確認ください。

(ウ) 貴院の診療科1つにつき1シートが設定されていることをご確認ください。

(エ) 診療科別に一ヶ月の勤務実績別人員をご入力ください。

◆ 勤務実績別人員(人月)とは、2006年10月は一般的な営業日が21日であることから、8時間×21日=168時間/月を1人として計算します。複数の医師が交代で一ヶ月の31日間24時間勤務した場合、合計勤務時間=744時間となり、744時間÷168時間=4.43人のカウントになります。3人で交代勤務したのか4人で勤務したかは「所属人数」で把握されます。

◆ 1人の医師が複数診療科を兼務している場合は、勤務実績別人員をそれぞれの診療科に振り分けて入力します。

◆ 診療科への所属が不明確な医師については、診療科名を「その他」などとしてワークシートを1枚追加し、そこにご入力ください。

(オ) 入力に際しては、医師を以下の区分けで分類します。

研修医/経験年数10年未満/経験年数10年以上/医長/診療科長・診療部長・院長

◆ 経験年数については、臨床経験年数とし、非常勤であっても診療に従事している期間は臨床経験年数に算入します。実際に支給されている給与とは無関係に、臨床経験年数で分類します。

(カ) 「病院以外の業務」とは、自院外での医療活動(研究日、学外業務(アルバイト)、診療応援等)、会議・出張、学会活動、研究活動とします。また、研修・教育については、病院内の患者に対する診療行為を伴う場合「臨床研修医の教育」、それ以外は「病院以外の業務」とします。

■ 補足調査票（医師平均給与調査票）

医師の経験年数等による分類別に、平均給与（月額）および平均勤務時間をご記入ください。ただし、本調査票は事務部門責任者をご記入ください。

※ 平均時給・平均月給を計算する際の給与費は、賞与および法定福利費を含む

補足調査票 医師平均給与調査票

		①平均給与	②平均勤務時間
医師	研修医		
	経験年数10年未満		
	経験年数10年以上		
	医長		
	診療科長、診療部長、院長		
麻酔医			

注) 「①平均給与」には、賞与および法定福利費を含めて記入してください。

4. 手術、検査、画像診断の実施場所に関する調査

(1) 説明

医科診療報酬点数表 特掲診療「K：手術」及び「D：検査」、「E：画像診断」の各診療行為（サービス単位）の実施場所を把握することを目的としている。調査期間等は下図表のとおりである。

図表 手術・検査・画像診断の実施場所に関する調査 調査期間等

		内容
調査期間		平成18年10月(1カ月分)
記入者等		事務部門責任者など
調査方法	手術	実施場所
	院内で実施している検査	実施場所
		標準的な関与スタッフ数
		職種別・標準的な1回当たりの検査時間
	画像診断	実施場所
		標準的な関与スタッフ数
職種別・標準的な1回当たりの検査時間		

(2) 調査票

1. 調査内容

- 医科診療報酬点数 特掲診療料「K：手術」、「D：検査」、「E：画像診断」の各診療行為の実施場所を把握することを目的としています。
- 事務局では、標準的等価係数を用いた入院、外来診療科別収支計算の一次形状時に該当診療行為が実際に行われている部門に収益、費用を計上する際の係数として使用します。
- 本調査票は、貴院から提供頂いた「調査2 レセプト・データもしくはEファイル」のデータを事務局で集計し、その結果をもとに診療実績に基づき調査票を作成しお送り致します。

2. 調査対象月

- 平成18年10月の状況

3. データ形式

- 調査票を磁気ファイル形式でお渡ししますので、磁気ファイル上に記入、もしくは紙媒体でご提出ください。

4. ご記入・データ作成にあたって

なし

【診療行為実施場所に関する調査：シート記入例】
黄色のセルにのみご入力下さい

①手術の実施場所に関するデータ

コード	診療行為名	診療科				入院外来別			実施場所					
		A科	B科	C科	...	入院 外	入院	合計	第1 手術室	中央 検査室	〇〇科	××科	西△階	合計
		K**1	〇〇処理	100	50	0		80	70	150	100%	0%	0%	0%
K**2	××切開術	80	30	30		30	110	140	50%	0%	50%	0%	0%	100%
K**3	△△顕微鏡検査	50	0	0		5	45	50	0%	0%	0%	100%	0%	100%
...						

内訳が不明の場合、主に実施する場所に100%とご記入下さい

場所名は入力ファイル①でご記入いただいた貴病院の部門名・病棟名を入力してお送りします

合計欄はその行（診療行為）に記入した値（%）の合計値を自動的に計算して表示します
入力後に合計が100%と表示されているかご確認下さい

ご提出いただいたレセプト・データを当方で集計して、貴病院で実施された診療行為のみ抜粋し、実施件数を記入してお送りします

②院内で実施している検査に関するデータ（実施場所含む）

コード	診療行為名	診療科				入院外来別			実施場所					
		A科	B科	C科	...	入院 外	入院	合計	中央 検査室	〇〇科	××科	東■階	西△階	合計
		D**1	〇〇検査	30	50	0		40	40	80	100%	0%	0%	0%
D**2	××力学的検査	40	0	0		30	10	40	100%	0%	0%	0%	0%	100%
D**3	△△ガス分布	0	20	10		5	25	30	0%	100%	0%	0%	0%	100%
...						

内訳が不明の場合、主に実施する場所に100%とご記入下さい

ご提出いただいたレセプト・データを当方で集計して、貴病院で実施された診療行為のみ抜粋し、実施件数を記入してお送りします

③画像診断に関するデータ（実施場所含む）

コード	診療行為名	診療科				入院外来別			実施場所					
		A科	B科	C科	...	入院 外	入院	合計	放射線科	〇〇科	××科	東■階	西△階	合計
		E**1	〇〇診断	30	0	0		20	10	30	30%	0%	20%	0%
E**2	××診断	10	5	10		20	5	25	100%	0%	0%	0%	0%	100%
E**3	△△撮影	0	0	20		10	10	20	100%	0%	0%	0%	0%	100%
...						

内訳が不明の場合、主に実施する場所に100%とご記入下さい

ご提出いただいたレセプト・データを当方で集計して、貴病院で実施された診療行為のみ抜粋し、実施件数を記入してお送りします

(資料6) 事後調査票

医療機関の部門別収支に関する調査研究 事務局 行

医療機関の部門別収支に関する調査研究 事後調査票

* 以下の質問票に回答ください。* パソコンで作成いただく場合は、黄色部分()に記入ください。

1. データ提出の作業過程について

データ入力・提出の過程における貴院の作業状況を以下の設問に沿ってご記入ください。

(1) 調査1: 収支計算ファイル

問① 作業状況および提出状況

(どれか1つに○をつけてください。)

1	作業は特に問題はなく、期日までに提出できた →(2)調査2に進んでください
2	期日までに提出できたが、作業が難しい箇所があった
3	期日どおりに提出できなかった

問② 「問①」で2 3を選ばれた場合、貴院において作業が難しかった点、問題があると感じた点を、以下の項目から選んでください。

(該当するもの全てに○をつけてください。複数回答可。)

1	入院部門における患者数の数え方が難しかった
2	標榜診療科と診療報酬請求時の診療科コードの対応が難しかった
3	部門を中央診療と補助管理に振り分けるのが難しかった
4	センター方式を採用している部門の診療科別の医師勤務日数の算出方法が難しかった
5	当院の会計科目を調査票の科目にあわせるのが難しかった
6	全体収支データを1か月分として計上するのが難しかった
7	保険等査定減の各部門(診療科)への細分化が難しかった
8	包括払い分の収益の記載方法が分かりづらかった
9	看護師や職員が診療科を兼任している場合の給与費や人員数の算出が難しかった
10	複数の部門(診療科)で共有している場合の面積の算出が難しかった
11	要綱が分かりづらかった
12	その他(具体的に)

(2) 調査2: レセプトデータもしくはEファイル

問① 作業過程、および提出状況

(どれか1つに○をつけてください。)

1	作業は特に問題はなく、期日までに提出できた →(3)調査3に進んでください
2	ほぼ期日までに提出できたが、作業が難しい箇所があった
3	期日どおりに提出できなかった

問② 「問①」で2 3を選ばれた場合、貴院において作業が難しかった点、問題があると感じた点を

以下の項目から該当するものを選んでください。

(該当するもの全てに○をつけてください。複数回答可。)

1	匿名化ソフトがうまく機能しなかった
2	外来のEファイルの作り方がよくわからなかった
3	CSVファイル形式(カンマ区切り)で出力するところが難しかった
4	要綱が分かりづらかった
5	その他(具体的に)

(3) 調査3: 医師勤務に関する調査

問① 作業過程、および提出状況

(どれか1つに○をつけてください。)

1	作業は特に問題はなく、期日までに提出できた →(4)調査4に進んでください
2	ほぼ期日までに提出できたが、作業が難しい箇所があった
3	期日どおりに提出できなかった

問② 「問①」で2 3を選ばれた場合、貴院において作業が難しかった点、問題があると感じた点を

以下の項目から該当するものを選んでください。

(該当するもの全てに○をつけてください。複数回答可。)

1	診療科に属していない医師に関する記載方法が分かりづらかった
2	救急外来など、複数の診療科を担当している場合の記載方法が難しかった
3	診療時間以外の時間の記載方法が難しかった
4	要綱に記載されていた時間数の算出方法が分かりづらかった
5	補足調査票の記入方法が分かりづらかった
6	その他(具体的に)

(4) 調査4:手術、検査、画像診断の診療行為実施場所に関する調査

問① 作業過程、および提出状況

(どれか1つに○をつけてください。)

1	作業は特に問題はなく、期日までに提出できた →「2. 診療科別収支計算結果について」に進んでください。
2	ほぼ期日までに提出できたが、作業が難しい箇所があった
3	期日どおりに提出できなかった

問② 「問①」で2 3を選ばれた場合、貴院において作業が難しかった点、問題があると感じた点を 以下の項目から該当するものを選んでください。

(該当するもの全てに○をつけてください。複数回答可。)

1	診療行為ごとに実施場所を特定するのは難しかった
2	要綱が分かりづらかった
3	その他(具体的に)

2. 診療科別収支計算結果について

別添の「診療科別収支計算結果」に、貴院の入院・外来合計の医業収益を「100」とした場合の、各診療科(入院・外来別)の収益、費用、収支差額の大きさを示しています。ご覧いただきながら以下の質問に回答ください。

(1) 診療科別収支計算結果

- ①「入院部門・入院計・収支差額」「外来部門・外来計・収支差額」の入院・外来の比率が、貴院の認識*と一致しますか。

(該当するものに○をつけてください。)

1	一致している
2	ほぼ一致している
3	一致していない 一致していない部門名(入院部門、外来部門)、判断された理由を記述ください。
4	不明・わからない

- ②入院部門について

診療科別「収支差額」の各診療科の割合が、貴院の認識*と一致しますか。

(該当するものに○をつけてください。)

1	一致している
2	ほぼ一致している
3	一致していない 一致していない診療科名、判断された理由を記述ください。
4	不明・わからない

- ③外来部門について

診療科別「収支差額」の各診療科の割合が、貴院の認識*と一致しますか。

(該当するものに○をつけてください。)

1	一致している
2	ほぼ一致している
3	一致していない 一致していない診療科名、判断された理由を記述ください。
4	不明・わからない

- ※ 「貴院の認識」とは、病院の管理会計システム等により把握されている診療科別収支に基づくもの、その他の手段により把握されている診療科別の収益・費用、病院全体を管理する立場での経験や実感に基づくものまで含みます。